

「キッズ・イングリッシュ教室」開催

8月2日と7日から9日までの4日間、門別図書館郷土資料館において「キッズ・イングリッシュ教室」が開催され、幼児とその保護者15組25名が参加しました。

この教室は、遊びながら英語に慣れ親しんでもらうことを目的に毎年行われており、参加した子どもたちは、英語指導助手のスーザンさんとアレックスさんと一緒に、英語の歌や踊り、絵本などを使って活動しました。

最初は戸惑っていた子どもたちも最終日には大きな声で「ハロー！」とあいさつするなど、4日間のプログラムを楽しんでいる様子でした。



ひだかKidsクラブ『ラフティング体験』

8月5日、日高地区の小学1年生から6年生までの児童14名が、HOA北海道アウトドアアドベンチャーズの協力により、平取町振内地区の沙流川において、ラフティングを体験しました。

参加した児童らは、水しぶきを浴びながらラフティングを楽しんでいました。



第19回札幌医科大学吹奏楽部サマーコンサート

8月9日、サンポッケにおいて、日高町教育委員会と国立日高青少年自然の家共催による「第19回札幌医科大学吹奏楽部サマーコンサート」を開催しました。

札幌医科大学吹奏楽部は、毎年8月に国立日高青少年自然の家で合宿を行っており、今年も合宿の集大成としての開催となりました。

当日は、マーチング演奏をはじめ、地元の日勝小唄、平成大ヒットメドレーなど、質の高い演奏を町内外からの35名が鑑賞されました。

また、沙流川大学（高齢者大学）の第4回講座を兼ねており、沙流川大学生も参加され、和やかな雰囲気の中、真夏のコンサートを楽しみました。



アクティブプログラム「カヌーツーリング」

8月25日、アクティブプログラムの第3回事業として、「カヌーツーリング」を千歳市の美々川で開催し、14名が参加しました。

カヌーは流れが緩やかな約2kmのコースを漕ぎ、途中、白鳥に出会えるなど周辺の景色を楽しみながら体験しました。

参加者からは、「カヌーの操作が意外と簡単で、楽しかった。」などの感想が聞かれました。

同日の午後からは苫小牧市のウトナイ湖野生鳥獣保護センターを訪問し、館内クイズラリーや湖周辺の散策を通し、ウトナイ湖の自然環境や渡り鳥について学びました。



日高町高齢者大学「沙流川大学・門別ことぶき学園」交流会

8月28日、日高町高齢者大学交流会が門別総合市民センター及び門別競馬場で開催され、日高地区の沙流川大学と門別地区の門別ことぶき学園から合わせて61名が参加しました。

当日は、午前中に門別総合市民センターを会場として『カーリンコン大会』が開催され、チーム対抗でニュースポーツのカーリンコンを楽しみました。

午後からは、門別競馬場で昼食のジンギスカンを堪能したのち、北海道軽種馬振興公社の職員指導のもと『馬券の買い方講座』が開催され、初めて競馬場に訪れた参加者も迫力あるレースに大いに盛り上がっている様子でした。

参加者からは「カーリンコン、初めてやったけど楽しかった!」「ジンギスカンお腹いっぱい食べた!」「馬券当たった!」などの声があり、充実した1日となりました。



「チャイルド・プログラム」夏期日程が終了!

7月22日からスタートした、日高町スポーツ少年団指導者協議会と日高町教育委員会の協働事業「チャイルド・プログラム」の夏期日程が8月28日に終了しました。

幼少期から運動能力や運動の習慣を身に付け、運動やスポーツの楽しさを体験し「運動好き」になってもらうことを目的としたプログラムで、29名の子どもたちが参加しました。

夏期の屋外では、ケンケンパやフラフープ、鬼ごっこやボールなどで遊び、エストレア・サッカー少年団の指導者たちによる「コーディネーショントレーニング」や「ボール運動」を行いました。

参加した子どもたちは、元気いっぱい運動を楽しんでいました。

